

歴史に憩う橿原市博物館 館報 5

平成 30 年度



2020（令和2）年1月

ごあいさつ

橿原市には、原始以来の先人の営みが大地に刻まれた、史跡新沢千塚古墳群、特別史跡藤原宮跡や、江戸時代の建造物が数多く建ち並び、当時の町並みを今に伝える重要伝統的建造物群保存地区今井町をはじめとする、優れた歴史遺産が随所にみられます。

本市では、このような貴重な文化財の保護と活用に取り組んでおり、新沢千塚古墳群公園整備事業の先駆けとして、「歴史に憩う橿原市博物館」を開館いたしました。

博物館の前身は、1976（昭和 51）年の新沢千塚古墳群の史跡指定が契機となり、財団法人大和歴史教育センターが建設され、1978（昭和 53）年に開館しました橿原市千塚資料館です。

博物館は先の資料館と同様に、隣接する新沢千塚古墳群のサイトミュージアムとしての位置付けはもちろんですが、本市を代表する縄文時代の終わり頃から江戸時代までの、二千数百年にわたる遺跡出土資料の展示を通し、本市の歴史の息吹を体感しながら楽しく学んでいただくことをモットーにしております。

また、来館者一人一人に合う展示資料の紹介と、本市の豊かな歴史遺産への訪問をサポートする、斬新なパーソナルガイドを全国で初めて設置しました。

今後も、気づきと学びに満ちた、魅力溢れる博物館を目指して博物館活動を行ってまいりますので、皆様の幾度とないご来館をお待ちしております。

2020（令和 2）年 1 月

歴史に憩う橿原市博物館

目 次

1. 施設の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2. リニューアルオープンに至る経緯と館の名称・・・・・・・・	4
(1) リニューアルオープンに至る経緯と経過・・・・・・・・	4
(2) 橿原市千塚資料館から歴史に憩う橿原市博物館への改称・・・・・・・・	4
(3) 展示の方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
3. 展示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(1) 常設展示室・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(2) 特別展示室・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
(3) ロビー展示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
4. 特別展・企画展・ロビー展 ・・・・・・・・・・・・・・・・	7
5. 体験講座、橿原市イベント、市外出前体験講座・・・・・・・・	14
6. 定期講座・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
7. 学校等校外学習、視察・研修、職場体験学習、 夏休み小・中学校生徒自主学習、資料調査及び古墳石室見学の受け入れ・・・・・・・・	18
8. ボランティアガイドスタッフによる解説・・・・・・・・	20
9. 観覧者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
10. 歴史に憩う橿原市博物館メモリアルウィーク・・・・・・・・	21
11. 所蔵資料の活用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
12. 刊行物一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
13. 講師派遣・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
14. 利用案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
15. 展覧会来館者アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・	28
16. 条例、規則・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40

1. 施設の概要

歴史に憩う橿原市博物館は、1978（昭和 53）年 12 月 3 日に開館した橿原市千塚資料館を改修し、名称も「歴史に憩う橿原市博物館」に改め、2015（平成 26）年 4 月 1 日にリニューアルオープンした博物館である。建物は鉄筋コンクリート造りの中 3 階 2 階建である。面積は 1 階 629.53 m²、2 階 603.74 m²、中 3 階 37.83 m²で、全体の延べ床面積は 1,271.10 m²である。歴史に憩う橿原市博物館は、橿原市教育委員会生涯学習部歴史に憩う橿原市博物館の所管である。

歴史に憩う橿原市博物館の概要

名称	歴史に憩う橿原市博物館	
所在地	橿原市川西町 858 番地の 1	
建物展示改修設計費	7,119,000 円	
建物展示改修設計者	(株)榊谷設計	
建物改修工事費	285,440,190 円	
建物改修施工者	(株)鍛冶田工務店・(株)平成建設特定建設工事共同体	
展示改修工事費	155,400,000 円	
展示改修施工者	(株)乃村工藝社	
面積	1,271.10 m ²	
	・展示室（2 階）	
	常設展示室 1（かしはらの夜明け）	28.23 m ²
	常設展示室 2（新沢千塚とその時代・藤原京の世界）	175.00 m ²
	常設展示室 3（京との訣別 - 新たな歩み - ）	44.10 m ²
	特別展示室（特別展・企画展開催）	77.44 m ²
	ガイダンスホール	28.28 m ²
	エントランスホール（受付含）	70.12 m ²
	廊下	51.58 m ²
	スタッフルーム	13.83 m ²
	図書閲覧コーナー	21.17 m ²
	授乳室	6.94 m ²
	機械室	15.34 m ²
	その他	71.71 m ²
	・収蔵庫・事務室等（1 階）	
	特別収蔵庫	37.50 m ²
	収蔵庫	70.40 m ²
	体験スタジオ	37.50 m ²
	事務室	67.50 m ²

資料整理室 1 (図面作成・資料管理等)	36.44 m ²
資料整理室 2 (遺物整理)	61.13 m ²
会議室 1	16.80 m ²
会議室 2	17.16 m ²
ロビー	100.00 m ²
荷解場 (借用資料搬入出)	36.38 m ²
機械室	13.50 m ²
その他	135.22 m ²
・中 3 階	
その他	37.83 m ²



消火設備 ハロゲン化物消火 (特別展示室・特別収蔵庫)

映像 ガイダンスホール…60型モニター1台・19型タッチパネルモニター埋め込みタッチパネル2台 (「かしはらの魅力」信仰のかたち～陵墓・社寺・大和三山～、歴史の面影～遺跡と風景～ 各3分・「あなたへのおすすめガイド」)

常設展示室 2 (新沢千塚とその時代・藤原京の世界) …大型スクリーン (「新沢千塚とその時代」・「藤原京の世界」 各3分)

グラフィック 20枚…ガイダンスホール4枚、エントランスホール3枚、常設展示室1 (かしはらの夜明け) 3枚、常設展示室2 (新沢千塚とその時代・藤原京の世界) 7枚、常

設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）3 枚

壁面説明パネル 12 枚…常設展示室 1（かしはらの夜明け）4 枚、常設展示室 2（新沢千塚とその時代・藤原京の世界）3 枚、常設展示室 3（京との訣別 - 新たな歩み - ）5 枚

台上説明パネル 55 枚…常設展示室 1（かしはらの夜明け）9 枚、常設展示室 2（新沢千塚とその時代）13 枚・（藤原京の世界）11 枚、常設展示室 3（京との訣別 - 新たな歩み - ）22 枚

台上クイズパネル 16 枚…常設展示室 1（かしはらの夜明け）4 枚、常設展示室 2（新沢千塚とその時代）4 枚・（藤原京の世界）4 枚、常設展示室 3（京との訣別 - 新たな歩み - ）4 枚

展示資料キャプション 31 枚

展示資料ナンバー表記物 258 個

常設展示室・特別展示室ケース・ステージ

展示室（室名）	ケース等	数量	寸 法 (mm)		
			W	D	H
展示室 1 かしはらの夜明け	据付壁面 L 型ステージ	1	1200	9000	750
展示室 2 新沢千塚とその時代 藤原京の世界	据付壁面ステージ	1	1200	9000	750
	据付壁面半楕円型ステージ	1	1200	16760	750
	行灯ケース	3	600	600	2100
	薄型 5 面ガラスケース	6	350	800	2700
展示室 3 京との訣別	据付コ字型ステージ	1	900	14400	750
特別展示室	据付壁面ケース（エアタイト）	1	1400	6750	3000
	行灯ケース（エアタイト）	1	900	900	2100
	5 面ガラスケース（エアタイト）	3	1200	1800	2700
	平覗きケース（エアタイト）	2	900	1800	1050

2. リニューアルオープンに至る経緯と館の名称

(1) リニューアルオープンに至る経緯と経過

- 2011（平成23）年 7月26日 千塚資料館大規模改修工事基本・実施設計着手
- 2012（平成24）年 2月29日 千塚資料館大規模改修工事基本・実施設計完了
- 2012（平成24）年 6月21日 千塚資料館大規模改修工事着工
- 2012（平成24）年 7月27日 千塚資料館展示改修業務着手
- 2012（平成24）年10月31日 千塚資料館展示ケース製作及び設置業務着手
- 2013（平成25）年 3月15日 千塚資料館大規模改修工事完了
- 2013（平成25）年12月26日 橿原市千塚資料館から歴史に憩う橿原市博物館に改称
- 2014（平成26）年 2月21日 千塚資料館展示改修業務・展示ケース製作及び設置業務完了
- 2014（平成26）年 3月29日 リニューアルオープン記念式典
- 2014（平成26）年 4月 1日 リニューアルオープン
- 2014（平成26）年 7月 2日 博物館法に規定する登録博物館原簿に登録（第15号）

(2) 橿原市千塚資料館から歴史に憩う橿原市博物館への改称

博物館は先の資料館と同様に、隣接する新沢千塚古墳群のサイトミュージアムとしての位置付けはもちろんのこと、本市を代表する縄文時代の終わり頃から江戸時代までの、二千数百年にわたる遺跡出土資料の展示を通し、本市の歴史の息吹を体感しながら楽しく学ぶことができる「地域に根ざした博物館」を理念に事業を着実に展開していくことを目指した。

そして、奈良県立橿原考古学研究所 菅谷文則所長から、“人と人のつながりの真ん中に歴史があり、歴史を体感できる博物館として、まさに市民のサロンとなるよう。”との想いを表す「歴史に憩う博物館」の館名をご提案いただき、「橿原市千塚資料館」から「歴史に憩う橿原市博物館」に改称した。

(3) 展示の方針

常設展示、特別展・企画展、ロビー展示を以下の方針を定め、おこなうこととする。

1. 橿原市の歴史文化を語るうえで新沢千塚古墳群と藤原宮跡を中心に造営されたわが国最初の都城藤原京がもっとも重要であることから、これら二つの歴史遺産を骨格に、この地に人が暮らし始めた縄文時代から江戸時代までの歩みを遺跡出土資料・グラフィック・パネル・映像を用いて紹介し、見学者に本市の豊かな歴史文化に親近性を抱いてもらう。
2. 展示資料は基本的に橿原市の所蔵品で構成し、一部を他機関から借用する。
3. 展示資料は実物資料を原則とする。ただし、本市の歴史文化を語るうえで不可欠な資料であって、他機関所蔵で借用が不可能である場合においては、復原模造品・レプリカとする。
4. 見学者が展示資料を間近に鑑賞することで、展示資料がもつ造形美や質感を感じることができるようにする。ただし、脆弱な展示資料に限って最小限度の小ケースを用いる。
5. 展示資料と同等の実物資料に直接触れるコーナーを設置することで、見学者が展示資料をよ

り深く観察し、製作者の思いや当時の社会の息吹を体感できるようにする。

6. 特別展示室では、本市の歴史に関わる各地の重要な資料を展示する特別展や企画展をおこなう。
7. 常設展示とは別にロビー展示をおこなうことで、些細な歴史事象についても関心を抱いてもらえるようにする。
8. 展示の解説は、ボランティアガイドスタッフと協力しておこなう。

3. 展示

(1) 常設展示室

展示室の概要

常設展は橿原市が歩んできた歴史のなかで、本市はもとより日本の歴史を語るうえで最も重要な歴史遺産である新沢千塚古墳群、藤原京を中核に据えながら、本市に人々が集住しはじめた縄文時代晩期から江戸時代までの通史を紹介し、見学者に本市の豊かな歴史・文化を身近に感じていただけるものとしている。

展示室は3室で構成され、展示総面積は247.33㎡、展示資料の総点数は831点である。このうち実物資料 382 点（奈良県立橿原考古学研究所附属博物館借用資料 30 点を含む。）、復原模造品 444 点、レプリカ 3 点、模型 1 点、標本（菖蒲池古墳土層断面剥ぎ取り）1 点である。

各展示室にはコーナータイトルを付け、見学者に展示意図を明快に伝わるようにしている。

常設展示室 1

コーナータイトル「かしはらの夜明け」と題し、本市に人が集住しはじめたことが明らかである縄文時代晩期から、稲作の開始によりこの地が豊かに発展する土壌を築いた弥生時代の歴史を紹介する。

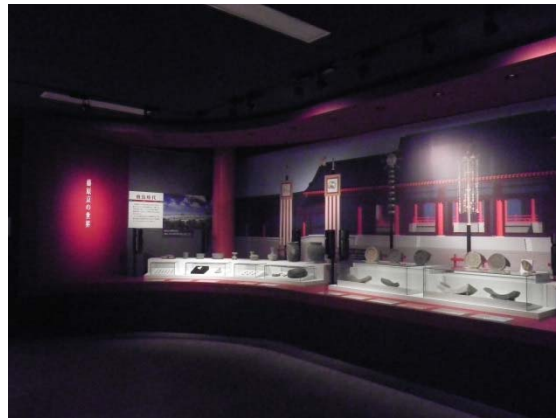


常設展示室 2

最大の展示面積を有する室で、古墳時代と日本初の本格的な都城である藤原京を紹介する。古墳時代はコーナータイトル「新沢千塚とその時代」と題し、新沢千塚 126 号墳復原模造品（現品は重要文化財で東京国立博物館所蔵）を中心に一部新沢千塚古墳群の実物資料（奈良県立橿原考古学研究

所附属博物館から借用)を含め朝鮮半島との交流を示す資料、古墳時代の終焉を示す植山古墳出土資料展示により古墳時代の歴史を紹介する。

日本初の本格的な都城である藤原京に焦点をあて、コーナータイトル「藤原京とその世界」と題し、現代に続く社会の規範を築き上げたことを紹介する。



常設展示室 3

コーナータイトル「京との訣別 - 新たな歩み - 」と題し、平城京遷都後、この地で織り成された奈良時代から江戸時代の歴史を紹介する。



(2) 特別展示室

本市が歩んできた歴史の一端を表す資料を素材に、各地で出土した関連資料の一体的な展示を通して、歴史における共通性や地域毎の独自性を分かりやすく紹介し、わが国の豊かな歴史・文化を身近に感じていただけるようにする。展示は、1年4回(特別展1回、企画展3回)開催する。

(3) ロビー展示

文化財課の協力により、本市がこれまでに実施した埋蔵文化財発掘調査の成果速報や出土資料のなかで特定資料に焦点をあてたロビー展示を整理室2(遺物整理)でおこない、見学者に本市の歴史の一コマを感じてもらえるようにする。

4. 特別展・企画展・ロビー展

特別展 1 回、企画展 3 回（奈良県立橿原高等学校共催の博学連携企画展 1 回を含む。）、ロビー展 2 回を下記のとおり開催した。

（1）春季特別展 「信長・秀吉の天下統一と大和十市氏」

〔内 容〕

十市氏は戦国の世、越智氏と奈良盆地南部の覇権を争った。

十市氏は古代より続く県主の末裔と伝えられ、興福寺の国人として、その勢力を強め、大和盆地での勢力争いに身を投じた。大和を代表する山城である竜王山城は、十市氏の山城である。そして隆盛時には十市・式上、山辺 3 郡を支配し、十市城を本拠地とした。

この状況が、織田信長の上洛を機に大きく変化する。織田信長による大和攻略の中で、松永久秀による攻撃や、十市氏の内部抗争を経て、十市氏の勢力は弱体化していく。そして、最終的には、筒井氏側の十市氏は、天正 14（1586）年の伊予への所払いにより、十市の地を離れ、松永氏側の十市氏も筒井氏の縁者である布施氏と養子縁組し、筒井傘下に下り、天正 13（1587）年、豊臣秀吉による筒井氏の

伊賀転封（国替え）に伴い、十市の地を離れ、筒井氏が去った後は豊臣秀長が郡山城に入り、大和を治めた。

本展覧会では、大和において戦国大名を目指した十市氏が、天下統一への動きの中で戦った姿を遺跡出土資料からひもとき、橿原の歴史を紹介するものである。

〔期 間〕 2018（平成 30）年 4 月 21 日（土）～2018（平成 30）年 6 月 24 日（日）

〔観覧者〕 2,294 人

〔展示構成と展示資料〕 展示資料総点 77 点

1. 十市氏とは

十市城跡（当市教育委員会・元興寺）

墨書土器 6 点、鍵 1 点、瓦火舎 1 点、硯 2 点、青磁碗 1 点、白磁碗 1 点、土師器皿 3 点
龍王山城南城跡（天理市教育委員会）

丸瓦 3 点、鉄釘 1 点、土師器羽釜 1 点、土師器皿 1 点

2. 大和での戦い

越智城跡（高取町教育委員会）

軒丸瓦 1 点、軒平瓦 1 点、瓦器塀 1 点、土師器羽釜 1 点、白磁碗 1 点、青磁碗 1 点、瀬



戸系おろし皿1点、埴1点

筒井城跡（大和郡山市教育委員会）

軒平瓦1点、鉄砲玉3点、土師器皿3点、灰釉陶器皿1点、中国製磁器染付皿1点、中国製磁器染付碗1点、中国製青磁碗1点、天目茶碗1点、

多聞城跡（奈良市教育委員会）

軒丸瓦1点、軒平瓦2点、土師器皿1点、青磁碗1点、白磁皿2点

火縄銃（堺市博物館）

堺鉄砲1点

3. 大和平定と天下統一

安土城跡（滋賀県教育委員会）

金箔瓦（軒丸）2点、金箔瓦（軒平）2点、飾り金具2点

本能寺跡（京都市）

軒丸瓦1点、焼けた瓦1点、鬼瓦1点、焼土2点

大阪城跡（大阪府文化財センター）

金箔瓦（軒丸）1点、金箔瓦（軒平）1点、目貫3点、小札5点、鎧金具1点、短刀1点

郡山城跡（大和郡山市教育委員会）

金箔瓦3点、瓦1点、鯉瓦1点

〔講演会〕

場 所 シルクの杜 教室3

時 間 午前10時30分から午後0時

開催日と講師及び講演名

2018（平成30）年6月3日（日）

河内将芳氏（奈良大学文学部教授）

「信長の天下、秀吉の天下」

2018（平成30）年6月10日（日）

天野忠幸氏（天理大学文学部准教授）

「松永久秀と十市氏」

聴 講 者 280人

〔関連イベント〕

「学芸員とめぐる新緑の新沢千塚古墳群」

開催日時 2018（平成30）年6月3日（日）（北群）・6月10日（日）（南群）午後2時～午後3時30分

場 所 国史跡新沢千塚古墳群

参 加 者 57人

「越智氏の城跡を歩く」

開催日時 2018（平成30）年4月22日（日）午後0時～午後4時

コース 歴史に憩う橿原市博物館（集合・展示解説）→光雲寺→越智城跡→貝吹山城跡→飛鳥駅（解散）（全行程約7km。貝吹山城跡は細く険しい山道です。）

参加者 40人

（2）夏季企画展「シアワセのカタチ from Asuka Fujiwara Heijo」

〔内 容〕

私達は日々、様々な幸せを感じ、求めている。その多くは、生活に即したものであるという統計結果がある。この、ゆとりある安定した生活と、そこに幸せを願い求める気持ちは、古代の人々にも共通するものである。

今回の展覧会では、現代人の幸せに対する統計を参考に、飛鳥・藤原京・平城京に生きた人々の幸せとはどのようなものだったのか、そしてどのように幸せを手に入れようとしたのかを、考古資料から紹介し、古代の人々を身近に感じてもらい、歴史への興味を喚起しようとするものである。

〔期間〕 2018（平成30）年7月21日（土）～

2018（平成30）年9月17日（日）

〔観覧者〕 761人

〔展示構成と展示資料〕 展示資料総点数 44点

1. 幸せの形（健康・家族・家計（消費））

藤原京跡出土 ちゅう木 10点、下級役人の復元食卓・帯金具 4点・基石 4点
（当市教育委員会）

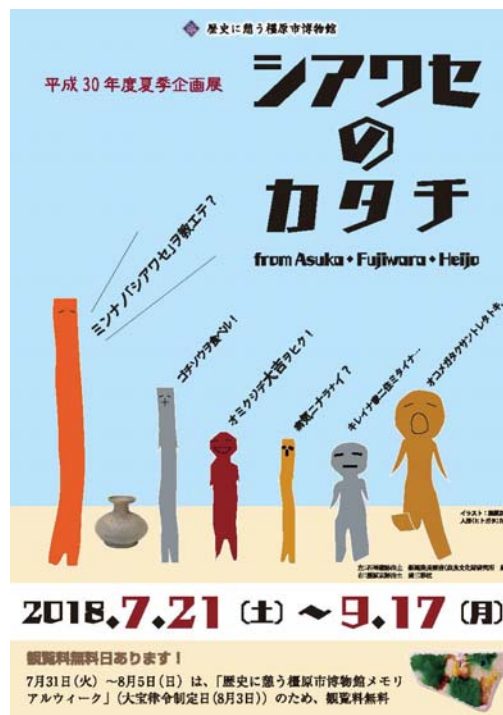
平城宮跡出土 便（写真）1点（奈良文化財研究所）
さいころ 1点・独楽 1点・籤引き木簡 4点、唐三彩 三足炉 1点・輪花杯 1点・杯 2点（奈良市教育委員会）

大安寺旧境内出土 唐三彩 枕 1点（写真パネル）（奈良文化財研究所）
唐三彩 4点（奈良市教育委員会）

石神遺跡出土 新羅土器 長頸壺 1点・緑釉 碗（複製品）2点（奈良文化財研究所）

2. 幸せを手に入れるには

平城京跡出土 土師器甕 1点・和同開珎 2点・鉄製人形 3点・銅製人形 5点・金属滓 3点・ガラス玉 1点・石英粒 1点（奈良県立橿原考古学研究所）
人形とその封入壺（人形 2点・壺 1点）・胞衣壺 2点（身・蓋各 1点ずつ）、墨書土器「鯛」2点・奈良三彩枕 1点・須恵器壺 1点・二彩小



型火舎 1 点・唐白磁円面硯 1 点（奈良市教育委員会）、
朱鉾石 1 点・人参 1 点（個人蔵）

藤原京跡出土 文書木簡 2 点（写真）・考課木簡 2 点（写真）（奈良文化財研究所）
唐三彩枕、人面墨書土器 4 点・木製人形 3 点・斎串 3 点、雲母 1 点・
胡椒 1 点・ニッキ 1 点、「宮仕」木簡（複製資料） 1 点・呪符木簡 1 点・
習書木簡 2 点、和同開珎 5 点、金属製人形 4 点・海獸葡萄鏡 1 点・夾
紵箱（当市教育委員会）

川原寺裏山遺跡出土 方形三尊塼仏 2 点・（明日香村教育委員会）
方形三尊塼仏復元品 1 点（個人蔵）

3. 幸せ 1300 年の歴史

藤原京跡出土 土馬 5 点（当市教育委員会）

日笠フシダ遺跡出土 絵馬（複製資料） 1 点・絵馬（復元資料） 1 点（奈良県立橿原考

〔講演会〕

場 所 シルクの杜 教室 3

時 間 午前 10 時 30 分から午後 0 時

開催日と講師及び講演名

2018（平成 30）年 8 月 4 日（土）

松井一晃（本市教育委員会事務局文化財課 統括調整員兼学芸係長）

演題：「シアワセのカタチ」

2018（平成 30）年 9 月 1 日（土）

井上さやか氏（奈良県立万葉文化館 指導研究員）

「しあわせとは何か―『万葉集』から考える―」

聴 講 者 57 人

〔関連イベント〕

「色を育てる・染める・使う シアワセのアイ染め T シャツを作ろう」

開催日時 2018（平成 30）年 7 月 29 日（日）、同 8 月 26 日（日）午前 9 時 30 分～午後 0 時

開催場所 歴史に憩う橿原市博物館

「レキシを好きになれるかも？小学生のための展示解説」

あんなモノやこんなモノを使いながら、学芸員が博物館の展示解説をします。校外学習で
も人気の展示解説を体験しよう。

開催日時 2018（平成 30）年 7 月 29 日（日）、同 8 月 26 日（日）午後 1 時 30 分～午後 2 時 30
分

参 加 者 53 人

（3）秋季企画展 シリーズ「千塚」 3 『格付け!!前方後円墳 新沢千塚と四条古墳群』

〔内 容〕

国史跡新沢千塚古墳群は、日本を代表する群集墳としてその名を知られている。古墳時代中期から後期に造墓活動が最盛期を迎える新沢千塚古墳群では、前方後円墳や前方後方墳、円墳、方墳など、様々な墳形の古墳が築造された。

同時期に市内では、平地部においても古墳群が造営された。例えば四条古墳群では、前方後円墳や前方後方墳、円墳、方墳といった古墳が築造された。

今回の展覧会では、新沢千塚古墳群と四条古墳群において、古墳の序列の中で最上位にある前方後円墳の出土品を比較紹介し、新沢千塚古墳群の中における前方後円墳のあり方と、当時の地域社会の構造を理解する。

〔期 間〕 2018（平成30）年10月27日（土）～
2018（平成30）年12月16日（日）

〔観覧者〕 1,357人

〔展示遺跡と展示資料〕 展示資料総点数 65点

1. 新沢千塚のさきがけ

新沢千塚 213 号墳 鏡・石釧・勾玉・ガラス小玉・鉄製品（奈良県立橿原考古学所附属博物館）

2. 新沢千塚の前方後円墳

新沢千塚 156 号墳 須恵器（奈良県立橿原考古学所附属博物館）

新沢千塚 160 号墳 須恵器（奈良県立橿原考古学所附属博物館）

新沢千塚 212 号墳 埴輪・勾玉・銀環・須恵器・鉄製品（奈良県立橿原考古学所附属博物館）

新沢千塚 272 号墳 末木・土師器・キム玉置・銀星空玉・平珠（奈良県立橿原考古学所附属博物館）

新沢千塚 274 号墳 須恵器・鉄製品（奈良県立橿原考古学所附属博物館）

3. 四条古墳群の前方後円墳（四条2号墳）

四条2号墳 円筒埴輪・鶏形埴輪・動物形埴輪・力士形埴輪・須恵器・笠形木製品（奈良県立橿原考古学所附属博物館）

〔講演会〕

場 所 シルクの杜 教室3

時 間 午前10時30分から午後0時

開催日と講師及び講演名

2018（平成30）年12月8日（日）

石坂泰士（本市教育委員会事務局文化財課 主査）



「2つの群集墳～新沢千塚と四条古墳群～」

2018（平成30）年12月8日（日）

鈴木 裕明氏（奈良県立橿原考古学研究所 企画係長）

「古墳時代中・後期の奈良盆地の中での四条古墳群の評価」

聴講者 148人

〔関連イベント〕

「新沢千塚古墳群から四条古墳群を歩く」

開催日時 2018（平成30）年12月1日（土）12時30分～16時30分

コース 歴史に憩う橿原市博物館（集合・展示解説）→新沢千塚古墳群→奈良県立橿原考古学研究所附属博物館→神武天皇陵→綏靖天皇陵→四条古墳群→近鉄橿原線八木西口駅（解散）

参加者 13人

「学芸員とめぐる新沢千塚古墳群」

開催日時 2018（平成30）年12月8日（土）・12月15日（土）14時00分～15時30分

場 所 国史跡新沢千塚古墳群

参加者 74人

（4）博学連携企画展 奈良県立橿原高等学校×歴史に憩う橿原市博物館

『この線、かけるかな？』

〔内 容〕

学校と博物館を結び、地域における歴史教育に寄与することを目的に、当館では昨年度から奈良県立橿原高等学校と共同で博学連携企画展を実施している。

今年度は、昨年度に実施した土器作りを発展させ、土器に残された文様はどのようにして描かれたのか、土器観察と実験を通して明らかにし、昔の人々の技術を紹介するものである。

〔期 間〕 2019（平成31）年2月2日（土）～
2019（平成31）年3月24日（日）

〔観覧者〕 584人

〔展示資料〕

1. 土器に残るいろいろな模様

橿原市内出土土器

2. 文様の観察と技術の復元

橿原市内出土土器・昨年、高校生が作った土器及び今回作成した実験プレート



3. 様々な文様

橿原市内出土土器

〔関連イベント〕

「陶宝見聞録」

「歴史博物館は何故、面白くないのか?」「土器が全部一緒に見えるから。」

参加者が土器の調書作成を行い、それをもとに調書を作成した土器を探し出すゲームです。
ワークショップが終わった時には博物館が楽しい場所になっているかも。

ゲームを通して、「見えている」と「見る」の違いや、観察して自ら得た情報（＝気づき）
をまとめ（＝表現）、確認して伝える（＝検証）を学ぶことができます。

開催日時 2019（平成31）年2月23日（土）、

開催場所 歴史に憩う橿原市博物館※各回とも13時30分～15時

参加者 3人

「もようであそぼう」

土器の模様を形づくる、「点」と「線」に注目し、点と線を使って粘土細工を製作する。こ
の他高校生による展示解説、カラー拓本体験を通して、土器を彩った模様に親しむ。

開催日時 2019（平成31）年3月23日（日）10時～14時

開催場所 歴史に憩う橿原市博物館

参加者 21人

（5）ロビー展1「新堂遺跡（橿教委2005－4次）発掘調査の成果」

〔内 容〕

平成30年3月に『橿原市埋蔵文化財発掘調査
報告 第14冊 新堂遺跡Ⅱ』を刊した。

同書において報告を行なっている新堂遺跡（橿
教委2005－4次）発掘調査は、古墳時代の渡来系
土器や鍛冶関連遺物をはじめとする特徴的な遺物
が多数出土したことなどにより、新堂遺跡の名が
世に広く知られる契機となった調査である。

同調査の整理・報告の終了を機に、改めてその
成果を紹介する。



〔期 間〕 2018（平成30）年4月10日（火）～2018（平成30）年9月30日（日）

〔展示資料〕 新堂遺跡（橿教委2005－4次）発掘調査 出土遺物および調査成果解説パネル

古墳時代 陶質土器、韓式系土器、須恵器、土師器、製塩土器、鉄滓、鞆羽口、
砥石

平安時代～鎌倉時代 輸入磁器、瓦器、土師器

〔観覧者〕 174人

(6) ロビー展2「モノの見かた いろいろ」

〔内 容〕

遺跡から出土する考古資料は、当館の展示資料の中核をなすものである。

しかし、展示解説ボランティア等による展示解説がない場合、来館者がこれらの資料から新たな気づきを見出すことは難しく、歴史への楽しみや興味を感じる機会はずしも十分に提供できていない。そこで本展覧会では、展示資料の持つ様々な情報への「気づき」の視点を提示し、その視点での資料観察を通して、考古資料に親しみ歴史に興味を持つ契機を創出しようとするものである。



〔期 間〕 2018（平成30）年10月2日（火）～ 2019（平成31）年3月31日（日）

〔展示資料〕 縄文土器深鉢、古墳時代土師器甕、サヌカイト製石器、石包丁、石斧、飛鳥時代須恵器甕

〔観覧者〕 175 人

5. 体験講座、橿原市イベント、市外出前体験講座

「色を育てる・染める・使う」をコンセプトに染色や本館に隣接するクリーンセンターや千塚拠点施設等が一体となって企画した橿原市イベント「千塚 KoFun フェスタ」に加え、NPO 法人奈良まほろばソムリエの会と共催による「夏休み家族体験教室 2018」、田原本町の唐古・鍵史跡公園において開催された「弥生ムラまつり」に出前体験講座等を実施した。

体験講座

(1) 夏休み家族体験教室

「瓦で遊ぼう！」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

開催日 2018（平成30）年8月5日（日）・

参加者 19 人

(2) 色を育てる・染める・使う

「シアワセのアイ染めTシャツを作ろう」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

開催日 2018（平成30）年8月26日（日）

参加者 44 人

「ものづくり?科学実験?生柿渋で手ぬぐいを染める」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

開催日 2018（平成30）年9月9日（日）

参加者 15人

「どんぐりで麻ふきんを染める」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

開催日 2018（平成30）年10月21日（日）

参加者 24人



瓦で遊ぼう！



シアワセのアイ染めTシャツを作ろう



ものづくり?科学実験?生柿渋で手ぬぐいを染める



どんぐりで麻ふきんを染める

(3) 兵庫鎖を使ってアクセサリーを作ろう！

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

開催日 2018（平成30）年6月17日（日）

参加者 12人

橿原市イベント

(1)「千塚KoFun フェスタ」

場 所 史跡新沢千塚古墳群ガイダンス施設、龍の広場、シルクの杜、
新沢千塚ふれあいの里、歴史に憩う橿原市博物館

開催日 2018 (平成 30) 年 11 月 11 日 (日)

参加者 310 人



兵庫鎖を使ってアクセサリーを作ろう！



千塚 KoFun フェスタ 2018

市外出前体験講座

(1) 田原本町イベント

「唐古弥生のムラまつり」

開催日 2018 (平成 30) 年 11 月 17 日 (土)・同 18 日 (日)

体験講座内容 クチナシ染めのしおりづくり、どんぐりをすりつぶそう

参加者 288 人

(2) 京都鉄道博物館

開催日 2019 (平成 31) 年 3 月 31 日 (日)

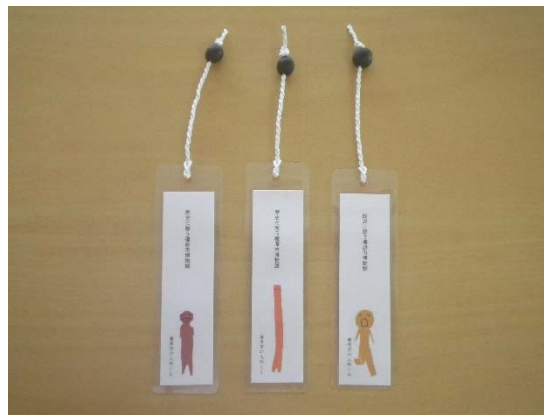
体験講座内容 「レキシオリ」づくり

参加者 173 人



唐古弥生のムラまつり

ークチナシ染めのしおりづくりー



レキシオリづくり

6. 定期講座

「おすすめの逸品から歴史を語る」と題して4回の講座を開催した。

〔場 所〕 シルクの杜 教室3

〔時 間〕 午前10時30分～午後0時

〔開催日とテーマと講師〕

第1回 2019（平成31）年2月23日（土）

テーマ 第1回 「檀原の陵墓・陵墓参考地よもやま話～丸山古墳を起点として～」

石坂泰士（文化財課 主査）

第2回 2019（平成31）年3月2日（土）

テーマ 第2回 「藤原京出土唐三彩にみる日本人の美意識」

杉山真由美（文化財課 主査）

第3回 2019（平成31）年3月9日（土）

テーマ 「観音寺本馬遺跡出土の縄文時代水場遺構」

平岩欣太（文化財課 統括調整員）

第4回 2019（平成31）年3月16日（土）

テーマ 「藤原京No2の実力者～「穂積親王宮」木簡から～」

露口真広（文化財課 課長補佐）

〔聴講者〕 208人



檀原の陵墓・陵墓参考地よもやま話
～丸山古墳を起点として～



藤原京出土唐三彩にみる日本人の美意識



観音寺本馬遺跡出土の縄文時代水場遺構



藤原京No2の実力者～「穂積親王宮」木簡から～

7. 学校等校外学習、視察・研修、職場体験学習、夏休み小・中学校生徒自主学習、資料調査及び古墳石室見学の受け入れ

学校等校外学習及び各種団体の視察・研修、市内中学校2年生を対象に実施される職場体験を受け入れた。また、夏休み期間中に小・中学校生徒向け自主学習の場として会議室2を開放した。内訳は、以下の通りである

(1) 学校等校外学習

2018（平成30）年 5月8日（火）	新沢小学校（41人）
2018（平成30）年 5月15日（火）	和歌山市立山口小学校（29人）
2018（平成30）年 5月24日（木）	畝傍東小学校（132人）
2018（平成30）年 5月31日（木）	白檀北小学校（29人）
2018（平成30）年 6月7日（木）	奈良県立橿原高等学校（126人）
2018（平成30）年 6月8日（金）	奈良県立橿原高等学校（126人）
2018（平成30）年 9月7日（金）	奈良県立明日香養護学校（9人）

(2) 修学旅行学習

2018（平成30）年10月18日（木）	南多摩中等教育学校（11人）
2018（平成30）年12月24日（月）	金沢泉丘高校（10人）



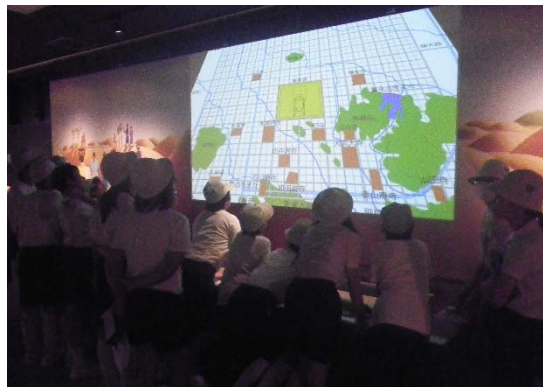
新沢小学校



和歌山市立山口小学校



畝傍東小学校



白檀北小学校



榎原高校



金沢泉丘高校

(3) 視察

2018 (平成 30) 年 5 月 31 日 (木)	名護市議会議員 (9 人)
2018 (平成 30) 年 6 月 13 日 (水)	大淀町文化財調査会 (6 人)
2018 (平成 30) 年 7 月 5 日 (木)	袋井市自治会連合会 (22 人)
2018 (平成 30) 年 7 月 18 日 (水)	釜山大学博物館 (3 人)
2018 (平成 30) 年 10 月 3 日 (水)	大野町議会総務文教常任委員会 (12 人)
2018 (平成 30) 年 11 月 13 日 (火)	文化庁 (3 人)
2019 (平成 31) 年 1 月 17 日 (木)	国分寺 (3 人)

(4) 研修

2018 (平成 30) 年 6 月 23 日 (土)	奈良県ユネスコ連絡協議会 (36 人)
2018 (平成 30) 年 10 月 17 日 (水)	社会教育委員 (17 人)
2018 (平成 30) 年 11 月 29 日 (木)	体力アップゼミ (18 人)

(5) 職場体験学習

2018 (平成 30) 年 11 月 6・7 日 (火・水)	光陽中学校 (2 人)
2018 (平成 30) 年 11 月 7～9 日 (水～金)	下市中学校 (1 人)
2018 (平成 30) 年 11 月 8・9 日 (木・金)	八木中学校 (2 人)
2018 (平成 30) 年 12 月 7・8 日 (水・木)	畝傍中学校 (2 人)
2019 (平成 31) 年 1 月 29・30 日 (火・水)	白檀中学校 (1 人)
2019 (平成 31) 年 2 月 7 日 (木)	榎原中学校 (2 人)

(6) 夏休み自主学習 (会議室 2)

期 間 2018 (平成 30) 年 7 月 21 日 (土) ～2018 (平成 30) 年 9 月 2 日 (日)
利用者 73 人

(7) 資料調査

2018（平成 30）年 4 月 12 日（木）

国立伽耶文化財研究所 学芸研究官 姜 東錫他 2 名

2018（平成 30）年 7 月 23 日（木）

奈良大学文学部文化財学科 鈴木 郁哉

調査資料：新堂遺跡 平成 17 年度調査出土 陶質土器 2 点、東坊城遺跡 平成 3 年度調査 初期須恵器、四条大田中遺跡 昭和 63 年度調査 初期須恵器

2019（平成 31）年 2 月 18 日（月）

宮内庁書陵部陵墓課陵墓調査室 土屋隆史

調査資料：南山 4 号墳出土 鉄鋌、鉄鏃

2019（平成 31）年 2 月 19 日（火）

九州歴史資料館 学芸調査室 保存管理班 班長 加藤和歳、学芸調査室 保存管理班 学芸員 小林 啓、学芸調査室 広報普及班 指導主事 峯 大志

調査資料：植山古墳出土歩揺付飾金具

(8) 古墳石室見学

小谷古墳

2018（平成 30）年 5 月 19 日（土）

阪南大学 引率教授及び学生 40 人

菖蒲池古墳及び小谷古墳

2018（平成 30）年 9 月 1 日（土）

明治大学 引率教員及び学生 12 人

小谷古墳及び沼山古墳

2018（平成 30）年 9 月 1 日（土）

高松塚壁画館・国土交通省国営飛鳥歴史公園事務所職員 11 人

8. ボランティアガイドスタッフによる解説

ボランティアガイドスタッフを募集し 31 人の登録があった。ガイドスタッフは休館日を除き、スケジュール調整を行い、各自活動可能な日に展示解説（常設展示、特別展、企画展）をおこなうと共に、校外学習や体験講座の支援を通して博物館の運営支援に携わっていただいた。ガイドスタッフの活動実績は以下の通りである。

	開館日数	ガイド人数	観覧者
4 月	26 日	67 人	505 人
5 月	26 日	64 人	880 人
6 月	26 日	67 人	1,079 人
7 月	26 日	72 人	340 人

8 月	27 日	70 人	496 人
9 月	26 日	56 人	263 人
10 月	26 日	65 人	236 人
11 月	26 日	67 人	980 人
12 月	22 日	54 人	402 人
1 月	23 日	61 人	136 人
2 月	24 日	62 人	350 人
3 月	27 日	72 人	539 人
合 計	305 日	777 人	6,206 人

9. 観覧者

観覧者数（常設展示・特別展・企画展）は6,902人、内訳は以下の通りである。

	開館 日数	有料観覧者			無料観覧者				合計
		大人	学生	小人	大人	学生	小人	幼児	
4 月	26	91	1	13	348	15	18	19	928
5 月	26	264	8	19	325	1	245	18	880
6 月	26	700	14	19	90	240	6	10	1,079
7 月	26	115	2	15	142	0	40	26	340
8 月	27	194	17	48	149	2	48	38	496
9 月	26	183	8	9	47	5	2	9	263
10 月	26	115	1	18	74	0	13	15	236
11 月	26	190	11	4	545	4	160	66	980
12 月	22	136	1	1	229	9	10	16	402
1 月	23	98	4	4	26	0	2	2	136
2 月	24	139	1	9	171	1	19	10	350
3 月	27	200	10	11	267	6	28	17	539
合計	305	2,425	78	170	2,413	283	591	246	6,206

10. 歴史に憩う橿原市博物館メモリアルウィーク

博物館では、本市の歴史、文化について理解を深めていただけるよう、本市の文化遺産に係る記念日を基軸としたメモリアルウィークを創設し、その期間を無料開館することとした。

【記念日】

- ① 1月30日 「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」世界遺産暫定リスト掲載日
- ② 2月11日 建国記念日 神武天皇即位日

③ 3月31日 新沢千塚古墳群 国史跡指定日

④ 8月3日 大宝律令 制定日

⑤ 12月6日 藤原宮 遷都日

ただし、② 2月11日 建国記念日 神武天皇即位日は当日に限る。

11. 所蔵資料の活用

以下の資料を下記の機関に貸し出し、公開利用に寄与した。

(1) 資料の貸出

No.	貸出先・期間	遺跡等	資料名	点数	活用方法
1	大阪府立弥生文化博物館 [期間] 2018(平成30)年6月18日～ 2018(平成30)年9月28日	坪井・大福遺跡	弥生絵画土器片1	9	平成30年度夏季特別展 「弥生のマツリを探るー 祈りのイメージと祭場ー」 [展示期間] 2018(平成30)年7月14 日～2018(平成30)年9 月9日
2	橿原市魅力創造部世界遺産・文化資産活用課 [期間] 2018(平成30)年7月25日～ 2018(平成30)年7月31日	藤原京跡	木簡レプリカ4、解説 パネル2	30	奈良県立美術館 ワークショップ「木簡ス トラップ作り」 [展示期間] 2018(平成30)年7月 29日
3	橿原市魅力創造部世界遺産・文化資産活用課 [期間] 2018(平成30)年8月24日～ 2018(平成30)年8月28日	藤原京跡	木簡レプリカ4、解説 パネル2	6	奈良県立美術館 ワークショップ「木簡ス トラップ作り」 [展示期間] 2018(平成30)年8月 25日
4	斑鳩町教育委員会 [期間] 2018(平成30)年10月15日 ～2018(平成30)年12月14 日	植山古墳	水晶製三輪玉3	3	史跡藤ノ木古墳開棺30周 年記念 平成30年度秋季 特別展 「史跡藤ノ木古墳と大和 の家形石棺」 [展示期間] 2018(平成30)年10月27 日～2018(平成30)年12 月2日
9	奈良県立橿原考古学研究所附 属博物館 [期間] 2018(平成30)年4月1日～ 2019(平成31)年3月31日	四条遺跡	銅滓付須恵器3、フイ ゴ羽口27、鉄滓一括、 ガラス滓2	33	常設展示 [展示期間] 2018(平成30)年4月1日 ～2019(平成31)年3月 31日
		藤原京跡 (右京五条 四坊)	土馬8、てづくね土器 8	16	

10	世界遺産・文化資産活用課 [期間] 2018（平成30）年4月1日～ 2019（平成31）年3月31日	藤原京跡（右京三条三坊）	須恵器（坏2、平瓶1）、 土師器（坏4、皿2）	9	橿原市藤原京資料室常設 展示 [展示期間] 2018（平成30）年4月1 日～2019（平成31）年3 月31日
11	（医法）南風会 [期間] 2018（平成30）年4月1日～ 2019（平成31）年3月31日	五井遺跡	土師器（坏1、高坏1、 甕1、直口壺1、広口 壺1、小型丸底壺1、 小型丸底鉢1）	7	病院1階ロビーにて展示 [展示期間] 2018（平成30）年4月1 日～2019（平成31）年3 月31日

（2）資料の掲載

No.	貸出先	資料名（写真デジタルデータ等）	点数	掲載書籍等
1	大韓民国 忠南歴史文化 研究院	四条大田中遺跡 遺構、遺物	3	『日本の中の百済』
2	大坂府立弥生文化博物館	坪井・大福遺跡出土弥生絵画土器片	1	平成30年度夏季特別展「弥生の マツリを探る－祈りのイメージ と祭場－」図録・リーフレット・ 解説パネル、広報
3	（株）吉川弘文館	藤原京復原模型	1	海野聡著『建物が語る日本の歴史』
4	古代歴史文化協議会	新沢千塚126号墳埋葬施設復元イメ ージ図、同金製丸玉・銀製丸玉復元 模造品	3	共同調査研究事業成果図書『玉－ 古代を彩る至宝－』
5	（公財）古都飛鳥保存財団	五条野丸山古墳 航空写真 菖蒲池古墳 石室 小谷古墳 石室	3	『飛鳥学講演会』資料
6	株式会社童夢	藤原京復原模型	1	『はじめて読むマンガ古事記・日 本書紀』
7	KG・NET・関西地盤研究 会	観音寺本間遺跡周辺遺跡分布図	1	『新関西地盤－奈良盆地－』
8	橿原市上下水道部下水課	藤原京跡 水洗トイレ、水洗トイレ復元イラ スト、簗木	3	上下水道部広報誌『さららの水』
9	奈良県立橿原考古学研究 所 指導研究員 泉森 皎	五条宮ヶ原1・2号墳 全景、石室 菖蒲池古墳 遠景、範囲復元図、石室・石棺、 石室実測図	7	橿原市まほろば大学講義資料
10	橿原市魅力創造部世界遺産 ・文化資産活用課	藤原京跡 木簡	3	奈良県立美術館 ワークショップ「木簡ストラップ 作り」における掲出
11	（株）ネクサス	藤原京復原模型	1	BS-TBS『にっぽん歴史鑑定』に おける「高松塚古墳とキトラ古 墳」にて紹介
12	広島県立歴史民俗資料館	新沢千塚126号墳復元模造品	1	平成30年度秋の特別企画展『霧 に包まれた古墳の謎－大王の時 代と三次盆地－』図録・展示パネ ル

13	橿原市魅力創造部世界遺産・文化資産活用課	藤原京復元模型	1	『広報かしはら』9月号
14	橿原市魅力創造部世界遺産・文化資産活用課	藤原京跡出土木簡	3	奈良県立美術館 ワークショップ「木簡ストラップ 作り」における掲出
15	橿原市魅力創造部世界遺産・文化資産活用課	和同開珎	1	『広報かしはら』10月号
16	(有)スタジオパラム	丸山古墳全景	1	メイツ出版『古墳のひみつ』
17	株式会社東北新社	藤原京復元模型	1	お城上方WEBサイト『城びと』
18	駒澤大学非常勤講師 西本香子	四条大田中遺跡出土琴	1	西本香子著『日本古代の王権と音楽－古代祭祀の琴から源氏物語の琴へ』高志書院
19	斑鳩町教育委員会	植山古墳東石室 家形石棺出土状況、家形石棺、東 水晶製三輪玉、	3	跡藤ノ木古墳開棺30周年記念 平成30年度秋季特別展 『史跡藤ノ木古墳と大和の家形 石棺』図録、展示パネル
20	(有)地人館	藤原京復元模型	1	大角修著『歴代天皇のご略歴』
21	(株)吉川弘文館	藤原京復元模型	1	佐藤信著『日本古代の歴史6 列 島の古代』 『大人の学び直し日本史講座』第 6回テキスト
22	(株)トクバイ	歴史に憩う橿原市博物館外観・内観	3	お出かけ情報メディア『ロコナ ビ』
23	(株)吉川弘文館	観音寺本間遺跡出土クリ根株	1	藤尾慎一郎・松木武彦編『ここが 変わる！日本の考古学－先史・古 代史研究の最前線』
24	(株)山川出版社	藤原京復元模型	1	文部科学省検定済教科書『中学校 歴史』
25	神野武美	観音寺本間遺跡 Ⅳ区南西部根株、縄文時代風景	2	季刊『さとびとこころ』36号
26	(株)雄山閣	坪井・大福遺跡出土漆塗銅剣柄頭、 新沢千塚126号墳出土ガラス皿（復 元模造品）、 植山古墳出土金銅製馬具、 整備された史跡新沢千塚古墳群	5	『奈良のミュージアム』
27	出雲市長 長岡秀人	藤原京跡出土おもり	1	出雲弥生の森博物館2018ギャラ リー展『はかりの歴史』展示パネ ル
28	独立行政法人国立文化財 機構奈良文化財研究所	藤原京右京三条三坊SE01の鳴鏑	1	『木器図録集成－飛鳥藤原篇Ⅰ』
29	(株)アフロ	藤原京復元模型	1	中学校社会教科書『新しい社会 歴史』
30	(株)自由社	藤原京復元模型	1	中学社会『新版 新しい歴史教科 書』
31	(株)ユニフォットプレスイ ンターナショナル	藤原京復元模型	1	(株)新学社発行2020年版『歴史資 料集』
32	奈良テレビ放送	八卦占い木簡	1	『なら・フライデー9』にて紹介
33	(有)地人館	藤原京復元模型	1	大角修著『大人のためのビジュ アル古事記』
34	(有)ハマユ	藤原京復元模型	1	中学歴史資料集『みつけよう？ と！歴史資料』

35	株式会社学研プラス	藤原京復元模型	1	MUSIC STUDY PROJECT『ボカロで覚える高校日本史』
36	(株)ユニフォトプレスインターナショナル	藤原京復元模型	1	e-learning 教材『すらら中学生(小学生) 晩 社会』
37	株式会社マーケットネットワーク	藤原京復元模型	1	『マンガで分かる！東の飛鳥下野市の歴史』
38	明日香村教育委員会	藤原京復元模型	1	強度学習副読本『小中学生のための強度学習ー明日香ー』
39	(株)アフロ	藤原京復元模型	1	中学生向け社会科教材『i ワーク歴史Ⅰ』
40	(株)帝国書院	藤原京復元模型	1	中学校歴史教科書『社会科 中学生の歴史ー日本の歩みと世界の動きー』
41	(株)吉川弘文館	菖蒲池古墳 家形石棺	1	小笠原好彦著『奈良の古代遺跡を歩く』
42	(株)アーテファクトリー	藤原京復元模型	1	『中学社会歴史的分野』日本文教出版株式会社
43	(株)悠工房	藤原京復元模型	1	久留島典子他著『中学社会 歴史』教育出版(株)

12. 刊行物一覧

- ・図録 平成30年度春季特別展『信長・秀吉の天下統一と大和十市氏』
(2018(平成30)年4月21日 200部)
- ・パンフレット 平成30年度夏季企画展『シアワセのカタチ from Asuka・Fujiwara・Heijo』
(2018(平成30)年7月21日 1,200部)
- ・パンフレット 平成30年度秋季企画展『シリーズ「千塚」③ 格付け!!前方後円墳 新沢千塚と四条古墳群』(2018(平成30)年10月27日 200部)
- ・パンフレット 平成30年度博学連携企画展『この線、かけるかな?』
(2019(平成31)年2月2日 1,200部)

13. 講師派遣

- ・「橿原の歴史と新沢千塚古墳群解説、文化財の保存について」
場 所 歴史に憩う橿原市博物館及び新沢千塚古墳群
開催日 2018(平成30)年5月15日(火)
講 師 統括調整員兼学芸係長 松井一晃
対 象 和歌山市立山口小学校6年生
- ・「橿原の歴史と遺跡の概説」
場 所 シルクの杜 教室3
開催日 2018(平成30)年5月23日(水)
講 師 統括調整員兼学芸係長 松井一晃
対 象 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館ミュージアムトークの会
- ・「古代展に向けての歴史講話」

場 所 橿原市立白檀北小学校

開催日 2018（平成30）年6月1日（金）

講 師 副統括 齊藤明彦

対 象 白檀北小学校6年1組

・「古代展に向けての歴史講話」

場 所 橿原市立畝傍東小学校

開催日 2018（平成30）年6月6日（水）

講 師 副統括 齊藤明彦

対 象 畝傍東小学校6年生

・「博物館展示解説、調書作成体験等」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

開催日 2018（平成30）年6月23日（土）

講 師 統括調整員兼学芸係長 松井一晃

対 象 飛鳥・橿原ユネスコ協会

・「博物館の展示解説、調書作成体験等」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

開催日 2018（平成30）年10月17日（水）

講 師 統括調整員兼学芸係長 松井一晃

対 象 橿原市社会教員委員会委員

・「古代人の生活とちゅう木について」

場 所 TKP 名駅桜通カンファレンスセンター3F ホール 3E

開催日 2018（平成30）年11月9日（金）

講 師 統括調整員兼学芸係長 松井一晃

対 象 管清工業株式会社社員 150 人

・「藤原京からみた吉野」

場 所 吉野町中央公民館

開催日 2018（平成30）年11月11日（日）

講 師 課長 竹田正則

対 象 吉野町民

・「千塚の説明、拓本作り」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館及び新沢千塚古墳群

開催日 2018（平成30）年11月17日（土）

講 師 統括調整員兼学芸係長 松井一晃

対 象 西池尻町小学生等 25 人

・平成30年度橿原市まほろば大学校「奈良を掘る」

場 所 橿原市商工経済会館5階まほろば大学校

開催日 2018（平成 30）年 11 月 22 日（木）

講 師 統括調整員兼学芸係長 松井一晃

対 象 クラブ「奈良を掘る」

- ・「博物館の展示解説、新沢千塚古墳群現地解説」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館及び新沢千塚古墳群

開催日 2018（平成 30）年 12 月 1 日（土）

講 師 統括調整員兼学芸係長 松井一晃

対 象 特定非営利活動法人 奈良 21 世紀フォーラム

14. 利用案内

所在地：〒634-0826 奈良県橿原市川西町 858 番地の 1

TEL：0744-27-9681 FAX：0744-26-1114

開館時間：午前 9 時 00 分～午後 5 時 00 分（入館受付は午後 4 時 30 分まで）

休館日：月曜日（祝祭日の場合は翌平日。）及び 12 月 27 日～1 月 4 日

観覧料：

	大 人	学 生 (高校・大学生)	小 人 (小・中学生)
個人	300 円	200 円	100 円
団体（ 30 人以上）	270 円	180 円	90 円
団体（100 人以上）	210 円	140 円	70 円

交通：公共交通機関

近鉄：橿原神宮前駅下車（西出口） 徒歩 30 分

奈良交通バス：橿原神宮前駅西口のりば

「近鉄御所行駅」行「川西」下車 徒歩 2 分

車利用の場合

京奈和自動車道「橿原北 IC」から 7.2 km・「御所 IC」から 2.3 km

大和高田バイパス「新堂ランプ」から 2.8 km

15. 展覧会来館者アンケート

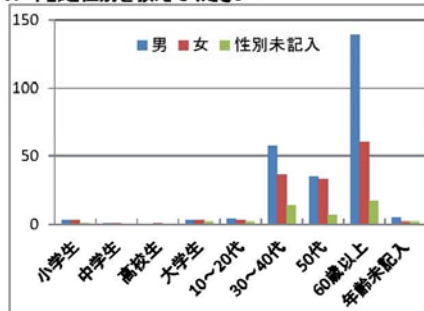
平成30年度 春季特別展 入館者アンケート集計結果

開催期間：4月 21日(土)～6月 24日(日)

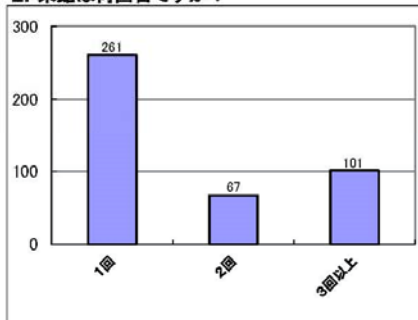
来館者数：2,294人（うちアンケート対象人数 1,435人）

回答者数：434人（回答率 30%）

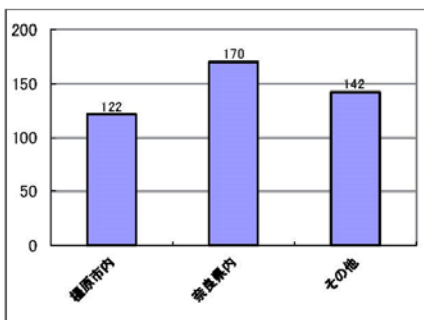
1. 年齢と性別を教えてください



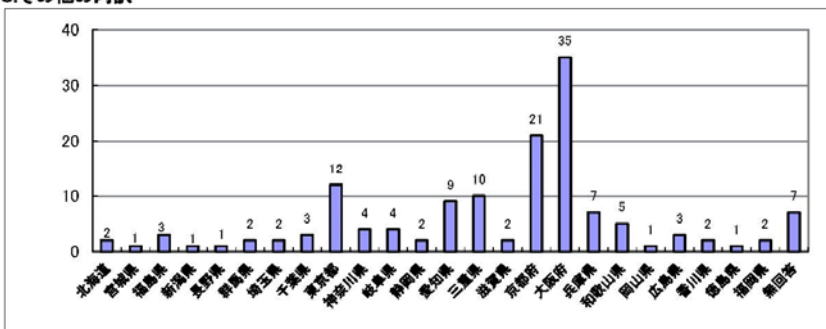
2. 来館は何回目ですか？



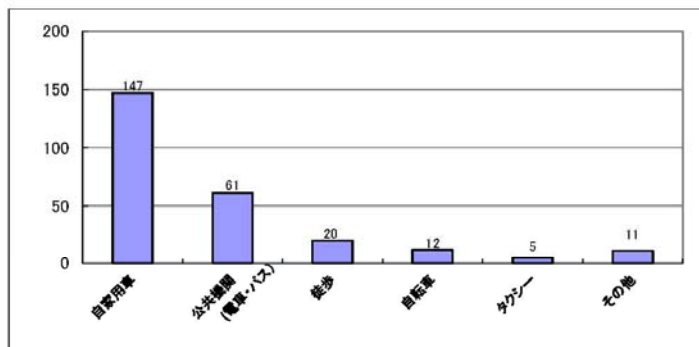
3. どちらから来られましたか？



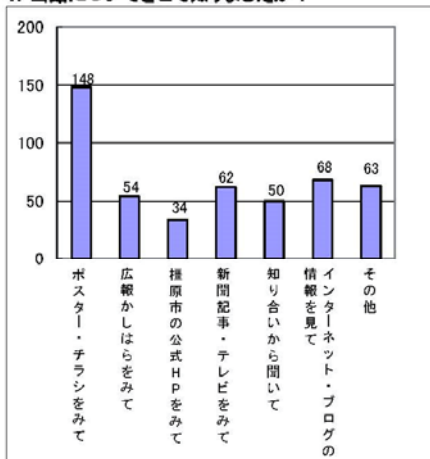
3. その他の内訳



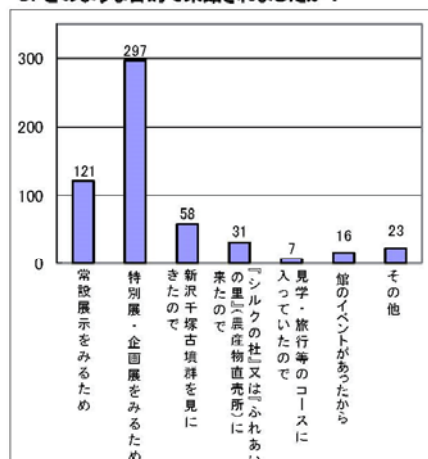
3. 交通手段



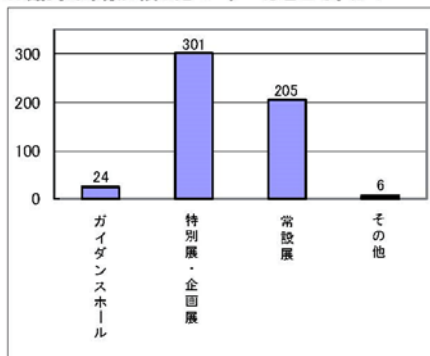
4. 当館についてどこで知りましたか？



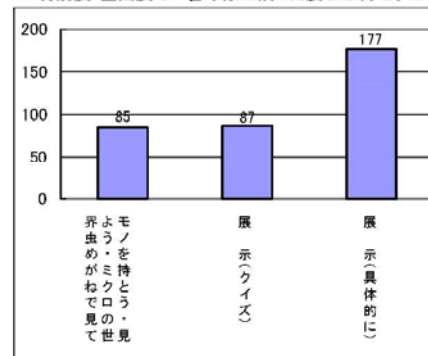
5. どのような目的で来館されましたか？



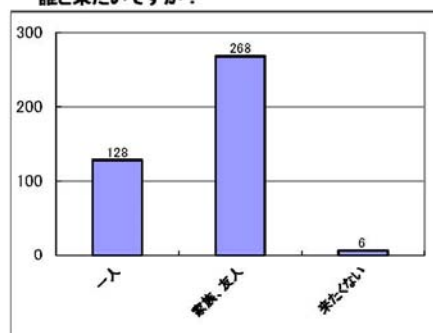
6. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



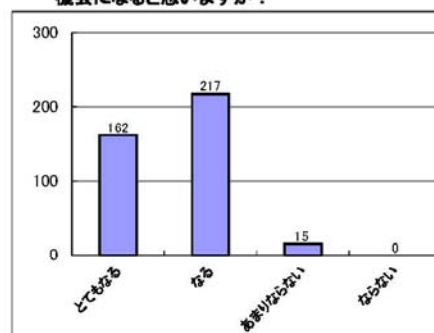
7. 特別展・企画展で一番印象に残った展示は何ですか？



8. もう一度今回の特別展・企画展を見るなら
誰と来たいですか？



9. 今回の特別展・企画展は歴史に興味を持つ
機会になると思いますか？



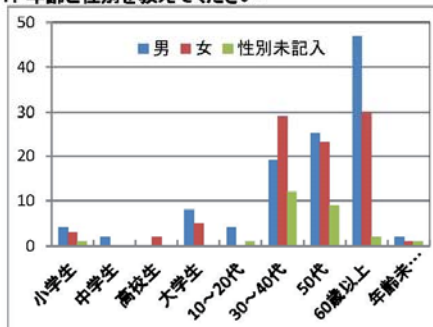
平成30年度 夏季企画展 入館者アンケート集計結果

開催期間：7月 21日(土)～9月 17日(月)

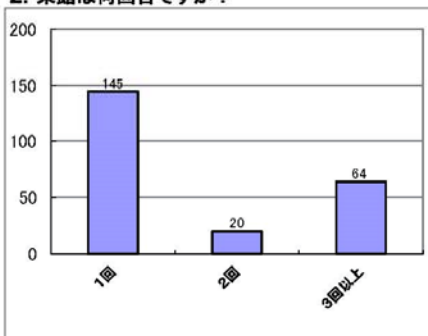
来館者数：761人 (うちアンケート対象人数 749人)

回答者数：230人 (回答率 30.7%)

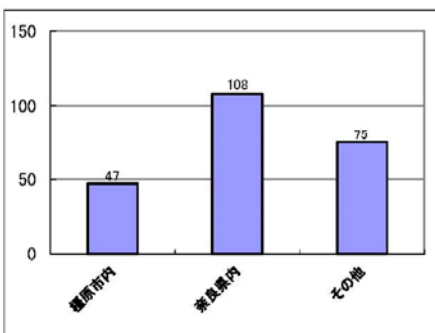
1. 年齢と性別を教えてください



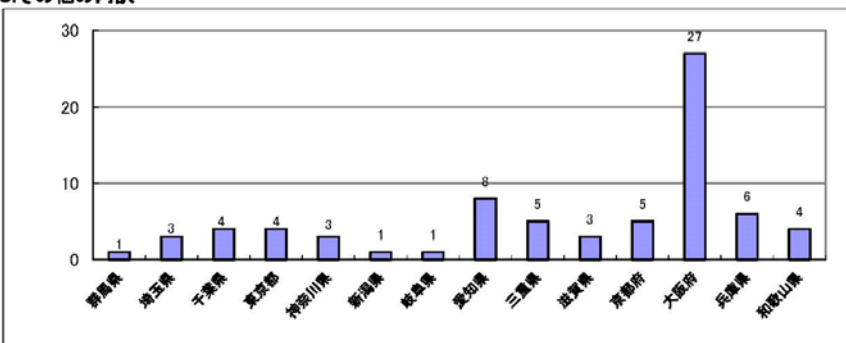
2. 来館は何回目ですか？



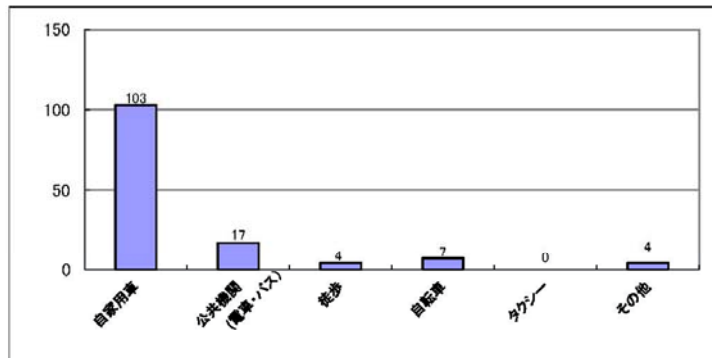
3. どちらから来られましたか？



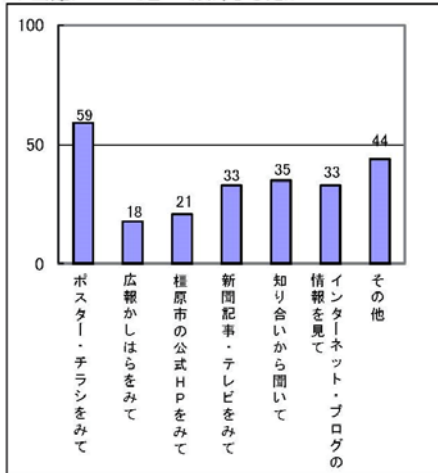
3. その他の内訳



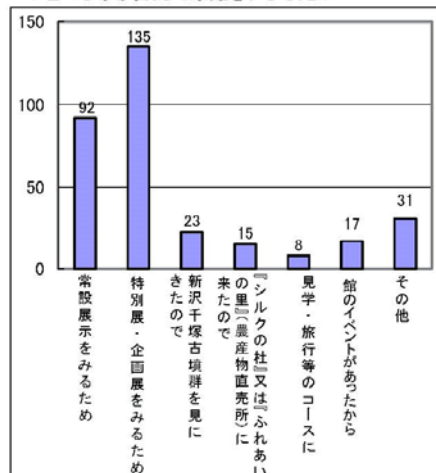
3. 交通手段



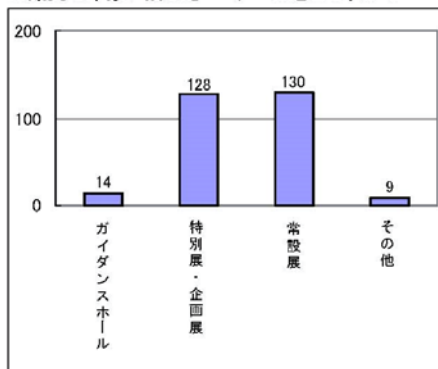
4. 当館についてどこで知りましたか？



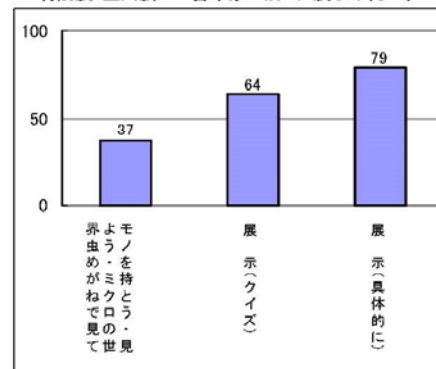
5. どのような目的で来館されましたか？



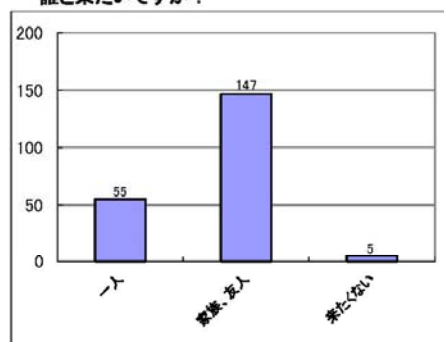
6. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



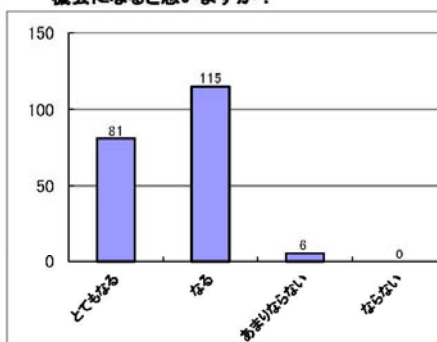
7. 特別展・企画展で一番印象に残った展示は何ですか？



8. もう一度今回の特別展・企画展を見るなら
誰と来たいですか？



9. 今回の特別展・企画展は歴史に興味を持つ
機会になると思いますか？



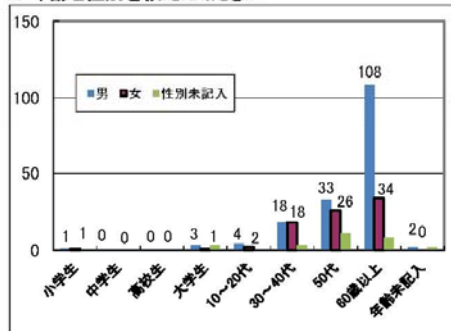
平成30年度 秋季企画展 入館者アンケート集計結果

開催期間：10月 27日(土)～12月 16日(日)

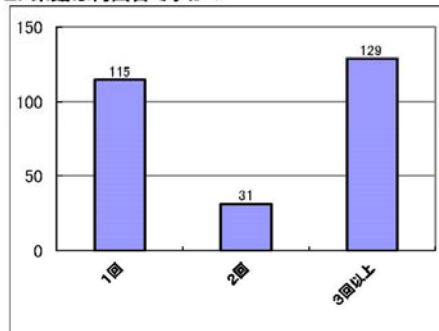
来館者数：1,357人（うちアンケート対象人数 1,263人）

回答者数：278人（回答率 22%）

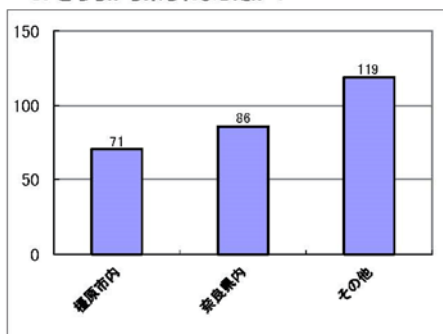
1. 年齢と性別を教えてください



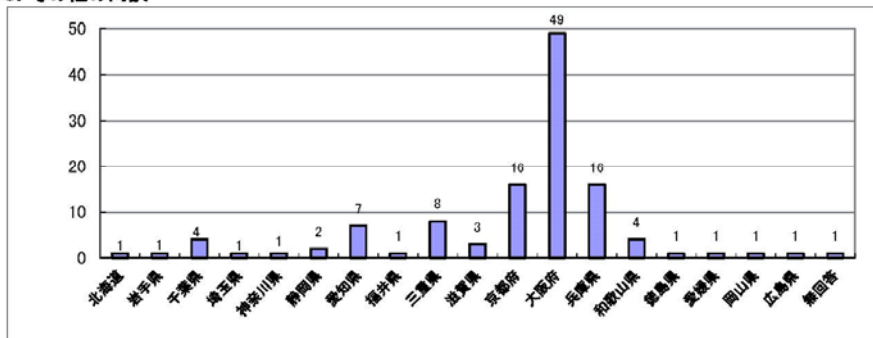
2. 来館は何回目ですか？



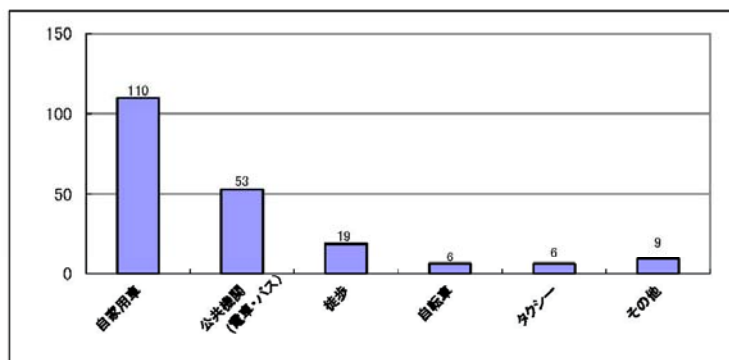
3. どちらから来られましたか？



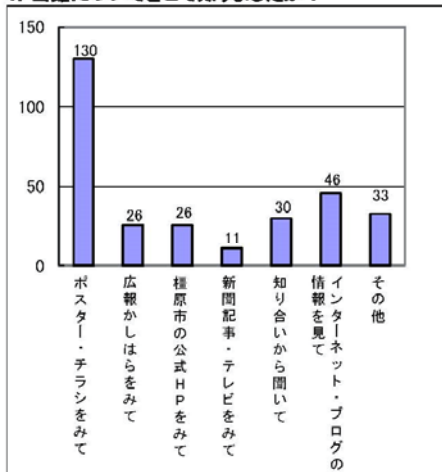
3. その他の内訳



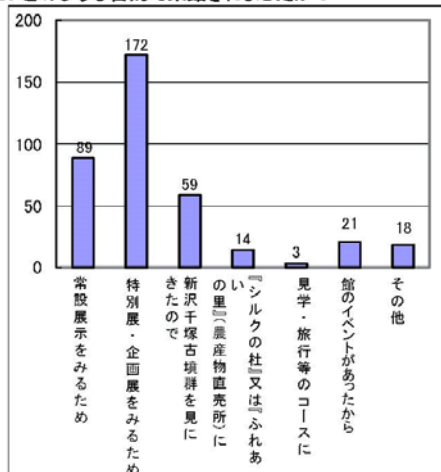
3. 交通手段



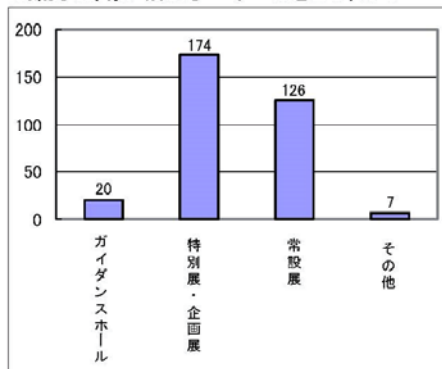
4. 当館についてどこで知りましたか？



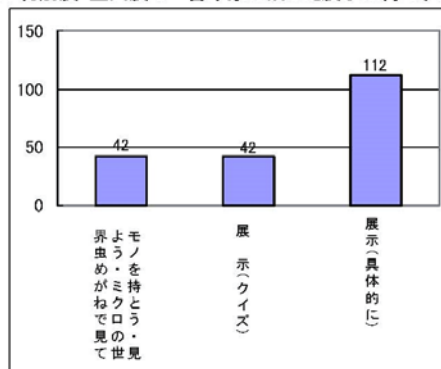
5. どのような目的で来館されましたか？



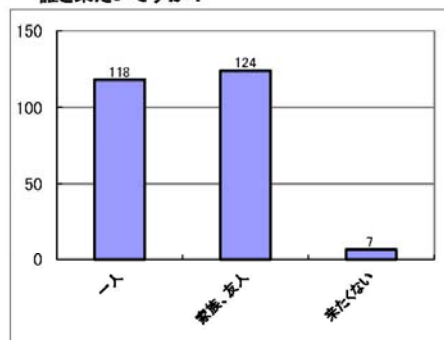
6. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



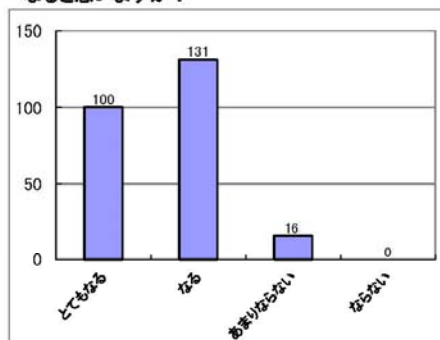
7. 特別展・企画展で一番印象に残った展示は何ですか？



8. もう一度今回の特別展・企画展を見るなら
誰と来たいですか？



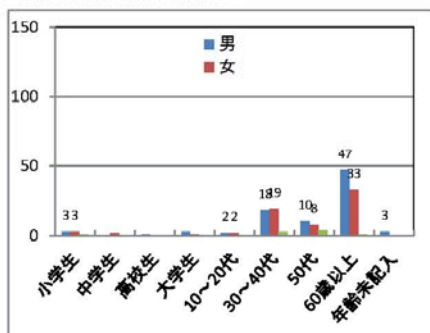
9. 今回の特別展・企画展は歴史に興味を持つ機会
になると思いますか？



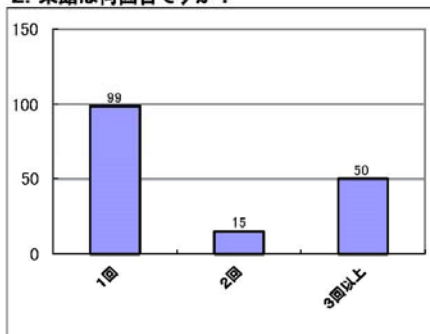
平成30年度 博学連携企画展 入館者アンケート集計結果

開催期間 : 2月2日(土)～3月24日(日)
来館者数 : 584人 (うちアンケート対象人数 530人)
回答者数 : 164人 (回答率 30.9%)

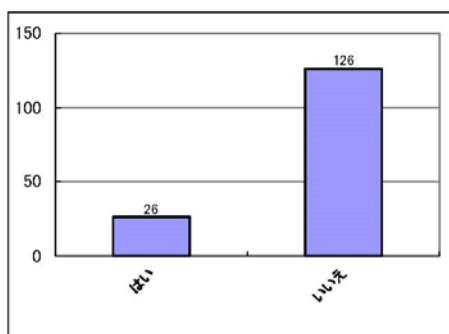
1. 年齢と性別を教えてください



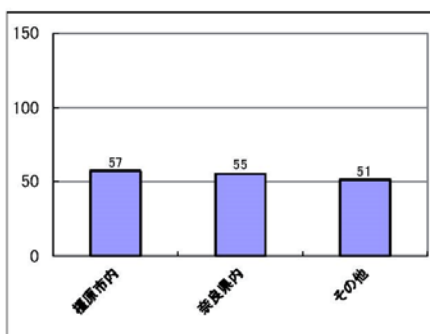
2. 来館は何回目ですか？



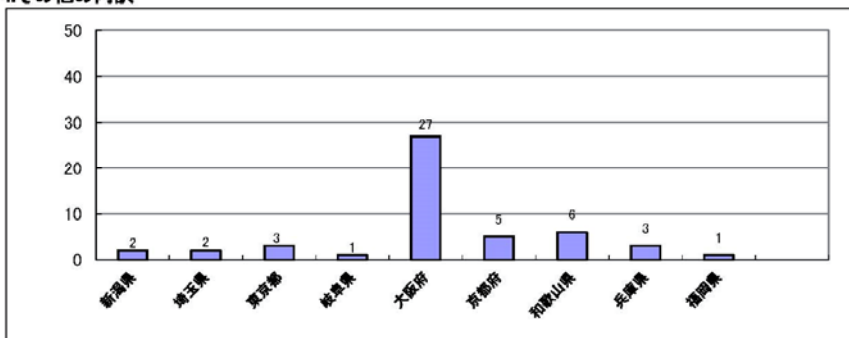
3. 前回の博学連携企画展(高校生、石で肉をさばいてみました！)に来られましたか？



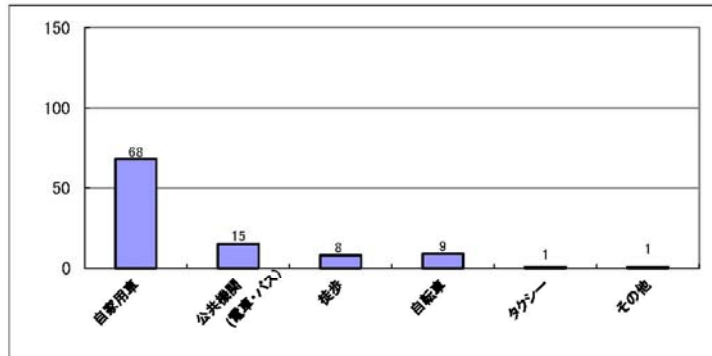
4. どちらから来られましたか？



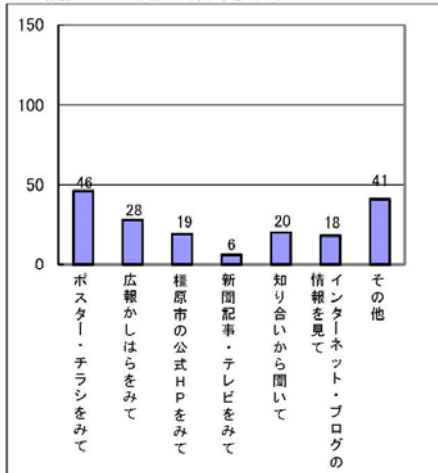
4. その他の内訳



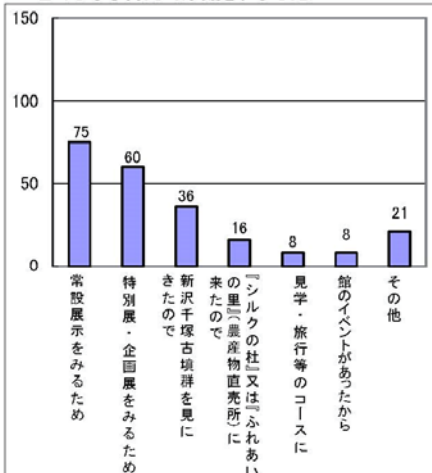
4. 交通手段



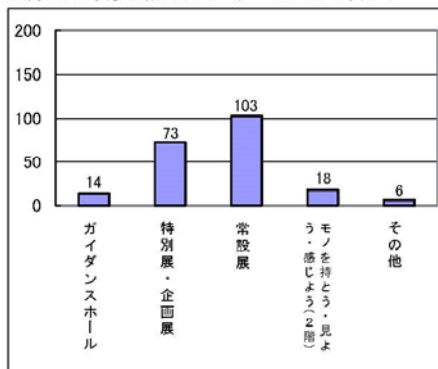
5. 当館についてどこで知りましたか？



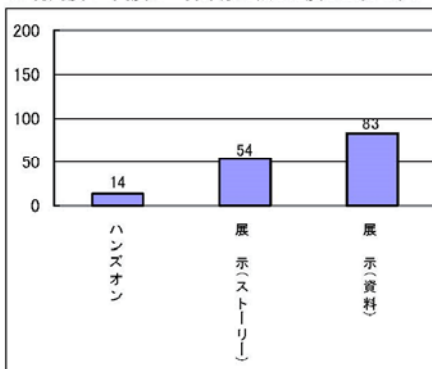
6. どのような目的で来館されましたか？



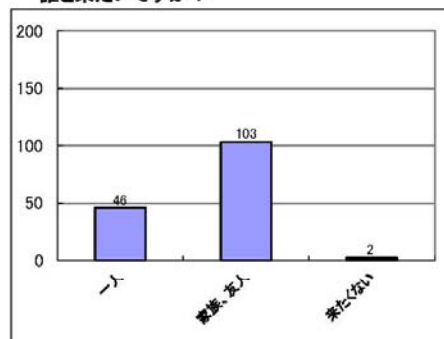
7. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



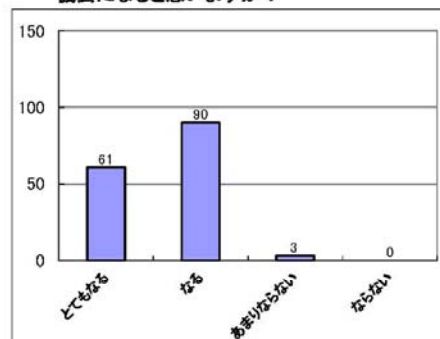
8. 特別展・企画展で一番印象に残った展示は何ですか？



9. もう一度今回の特別展・企画展を見るなら
誰と来たいですか？



10. 今回の特別展・企画展は歴史に興味を持つ
機会になると思いますか？



16. 条例、規則

歴史に憩う橿原市博物館条例

平成 25 年 12 月 26 日

条例第 30 号

(設置)

第 1 条 橿原市は、郷土の歴史資料(以下「資料」という。)の保存と活用を図ることにより、市民の郷土に対する理解と知識を深め、もって広く教育、学術及び文化の発展に資するため、歴史に憩う橿原市博物館(以下「博物館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
歴史に憩う橿原市博物館	橿原市川西町 858 番地の 1

(管理)

第 3 条 博物館は、橿原市教育委員会(以下「教育委員会」という。)がこれを管理する。

(事業)

第 4 条 博物館は、その目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 資料に関する調査研究に関すること。
- (3) 資料に関する解説書、目録、調査研究の報告書等の作成及び頒布に関すること。
- (4) 資料に関する講演会、研究会、講習会等の開催に関すること。
- (5) 他の博物館等との刊行物及び情報の交換、資料の相互貸借等に関すること。
- (6) 他の博物館、学校、学会その他の関係機関との連絡及び協力に関すること。
- (7) その他教育委員会が必要と認める事業

(入館の制限)

第 5 条 教育委員会は、博物館に入館しようとする者又は入館した者が次の各号のいずれかに該当するときは、入館を拒否し、又は退館させることができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、若しくは他人の迷惑となるおそれがある者又はこれらのおそれがある物品を携帯する者
- (2) 動物類(身体障害者補助犬法(平成 14 年法律第 49 号)に規定する身体障害者補助犬及び教育委員会が特に必要と認める動物類を除く。)を携帯する者
- (3) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認める者
- (4) 博物館の施設又はその附属設備、備品、資料等を滅失し、又は毀損するおそれがあると認められる者
- (5) 博物館の管理の業務に従事する者の指示に従わない者
- (6) 前各号に掲げるもののほか、管理上支障があると認める者

(撮影等の許可)

第6条 博物館において資料の撮影、模写、模造等(以下「撮影等」という。)の行為をしようとする者(以下「申請者」という。)は、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、資料の管理上支障があると認めるときは、前項の許可に条件を付することができる。

3 申請者は、撮影等の許可を受けた目的以外に資料を使用し、又はその使用の権利を他人に譲渡し、若しくは転貸してはならない。

(観覧料)

第7条 博物館に展示している資料を観覧しようとする者(以下「観覧者」という。)は、別表に定める観覧料を納付しなければならない。

2 市長は、観覧者が次の各号のいずれかに該当するときは、前項の観覧料の全部又は一部を免除することができる。

(1) 身体障害者手帳又は療育手帳の交付を受けた者及びその介護を行う者

(2) その他市長が特別の理由があると認める者

3 既納の観覧料は、還付しない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(協議会)

第8条 博物館に歴史に憩う橿原市博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、10人以内とする。

3 委員は、学識経験者、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、関係行政機関の職員並びに地域の代表者の中から教育委員会がこれを任命する。

4 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 第1項から前項までに定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(委任)

第9条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則 抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成26年4月1日から施行する。ただし、第8条及び附則第3条の規定は、規則で定める日から施行する。

(準備行為)

第2条 この条例の施行に際し必要な手続その他の準備行為については、この条例の施行前においても、行うことができる。

附 則(平成27年条例第5号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成27年条例第23号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、公布の日から施行する。

別表(第7条関係)

区分	観覧料(1人1回につき)	
	個人	団体
大人	300 円	左欄に掲げる額の10パーセントを減じた額とする。ただし、100人以上の団体の場合は、左欄に掲げる額の30パーセントを減じた額とし、これらの額に10円未満の端数がある場合については、その端数金額を切り捨てた額とする。
学生	200 円	
小人	100 円	

備考

- (1) 学生とは、高等学校、大学及びこれらに準ずる学校の生徒及び学生をいう。
- (2) 小人とは、小学校、中学校及びこれらに準ずる学校の児童及び生徒をいう。
- (3) 団体とは、30人以上で責任者が引率している場合をいう。ただし、30人未満であっても県内の小学校、中学校、高等学校及びこれらに準ずる学校の児童又は生徒を当該学校の教育職員が引率している場合は、団体とみなす。

歴史に憩う橿原市博物館管理運営に関する規則

平成 25 年 12 月 27 日

教育委員会規則第 8 号

橿原市千塚資料館管理運営に関する規則(平成 22 年橿原市教育委員会規則第 10 号)の全部を改正する。

(趣旨)

第 1 条 この規則は、歴史に憩う橿原市博物館条例(平成 25 年橿原市条例第 30 号。以下「条例」という。)第 9 条の規定に基づき、歴史に憩う橿原市博物館(以下「博物館」という。)の管理運営について必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第 2 条 博物館の開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、入館は、午後 4 時 30 分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、橿原市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が必要と認めるときは、博物館の開館時間を臨時に変更することができる。

(休館日)

第 3 条 博物館の休館日は、次に掲げるとおりとする。

(1) 月曜日(月曜日が国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たる場合は、その日以後で最も近い休日でない日)

(2) 1 月 1 日から同月 4 日まで及び 12 月 27 日から同月 31 日まで

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が必要と認めるときは、博物館を臨時に開館し、又は休館することができる。

(遵守事項)

第 4 条 博物館に入館する者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 所定の場所以外に博物館備付けの図書を持ち出さないこと。

(2) 所定の場所以外で飲食をしないこと。

(3) 館内で喫煙し、又は火気を使用しないこと。

(4) 許可を受けずに物品の販売、展示その他営利行為をしないこと。

(5) 許可を受けずに印刷物、ポスター等を配布し、又は掲示しないこと。

(6) その他管理上必要な係員の指示に従うこと。

(観覧料の徴収等)

第 5 条 条例第 7 条第 1 項の観覧料は、観覧券(様式第 1 号)の発行により徴収する。

2 教育委員会が特に必要と認めるときは、前項の観覧券に代えて別の様式を定め、これにより観覧料を徴収することができる。

(観覧料の減免)

第 6 条 条例第 7 条第 2 項第 1 号の規定に該当する者は、観覧料の 5 割に相当する額を免除するものとする。

2 条例第7条第2項第2号の規定に該当する者及びその免除の割合は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 市内に居住する又は市内の学校等に通学等をする条例別表備考第2号に規定する小人で土曜日に入館するもの 10割
- (2) 教育上の目的のために、園児、児童、生徒又は学生を引率して入館する学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校の教職員 10割
- (3) 教育上の目的のために、児童を引率して入館する児童福祉法第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業に従事する職員 10割
- (4) 教育上の目的のために、幼児又は児童を引率して入館する児童福祉法(昭和22年法律第164号)第7条第1項に規定する児童福祉施設の職員 10割
- (5) 公の目的で入館する国、地方公共団体その他公共団体又は公共的団体の職員 10割
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める者 市長が別に定める割合(優待券等)

第7条 教育委員会が特に必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。
(館外貸出し)

第8条 博物館が所蔵する条例第1条に規定する資料(以下「資料」という。)の館外貸出しを受けようとする者は、次に掲げる事項を記載した館外貸出許可申請書を教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

- (1) 申請者(代表者)の住所及び氏名
- (2) 借用資料の名称
- (3) 借用目的
- (4) 借用期間

2 教育委員会は、前項の館外貸出許可申請書の提出を受けた場合において、当該申請者が次の各号のいずれかに該当し、かつ、当該館外貸出しが博物館の業務に支障がないと認めるときは、必要な条件を付して前項の許可をすることができる。

- (1) 博物館法(昭和26年法律第285号)第10条の規定による登録を受け、又は同法第29条の規定による指定を受けた施設
- (2) 前号に掲げるもののほか、教育委員会が適当と認めるもの

3 教育委員会は、第1項の許可をしたときは、館外貸出許可書(様式第2号)を当該申請者に交付するものとする。

4 第1項の許可の期間は、3月を超えることができない。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(館外貸出しの許可の取消し)

第9条 教育委員会は、前条第1項の許可を受けた者が虚偽の申請により許可を受けたとき、又は同条第2項の条件若しくは教育委員会の指示に従わないときは、その許可を取り消すことができる。

(資料の撮影等)

第 10 条 博物館が所蔵する資料の撮影等の行為をしようとする者は、次に掲げる事項を記載した資料等撮影許可申請書を教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。ただし、教育委員会がその申請を不要と認めた場合は、この限りでない。

- (1) 申請者(代表者)の住所及び氏名
- (2) 撮影資料の名称
- (3) 撮影目的

2 教育委員会は、前項の許可をしたときは、資料等撮影許可書(様式第 3 号)を当該申請者に交付するものとする。

(寄贈)

第 11 条 博物館に資料を寄贈しようとする者は、次に掲げる事項を記載した資料等寄贈申請書を教育委員会に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、教育委員会がその申請を不要と認めた場合は、この限りでない。

- (1) 申請者(代表者)の住所及び氏名
- (2) 資料の名称及び点数

2 教育委員会は、前項の規定により寄贈を承認した資料の引渡しを受けたときは、資料受領書(様式第 4 号)を当該寄贈をした者に交付するものとする。

(損害の賠償)

第 12 条 博物館の施設又はその附属設備、備品、資料等を汚損し、損傷し、又は滅失した者は、教育委員会の指示するところに従い、これを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第 13 条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

様式第1号（第5条関係）

観覧券

歴史に憩う橿原市博物館 観覧券 No.	歴史に憩う橿原市博物館 観覧券 No.
---------------------------	---------------------------

歴史に憩う橿原市博物館

観覧券

年 月 日

区 分	観覧人数	観覧料	金額
大 人	人	円	円
学 生	人	円	円
小 人	人	円	円
教職員等引率者	人		
観覧人数合計	人	観覧料合計	円

所在地

団体名

代表者

様

上記の観覧料合計金額を領収しました。

領収日付印

様式第2号（第8条関係）

第 号
年 月 日

資料等館外貸出し許可書

様

檀原市教育委員会教育長 印

年 月 日付けで申請のあった資料等館外貸出しについては、次のとおり許可する。

品目	点数	備考
貸出しの場所		
期間		
許可条件		

様式第3号（第10条関係）

第 号

年 月 日

資料等撮影許可書

様

檀原市教育委員会教育長 印

年 月 日付けで申請のあった資料撮影等については、次のとおり許可する。

利用目的			
利用期間			
利用場所			
利用資料	資料名	数量	備考
許可条件			
備考			

様式第4号（第11条関係）

第 号

年 月 日

資料等受領書

様

檀原市教育委員会

教育長 印

あなたから歴史に憩う檀原市博物館へ寄贈された下記の資料等を受領しました。

品目	点数	期間	備考
その他			

歴史に憩う橿原市博物館 館報 5 平成 30 年度

編集・刊行 歴史に憩う橿原市博物館

2020（令和 2）年 1 月 31 日